

祝う会

午後からは、テーブル毎に茶巾寿司＆のり巻の折詰に、有志による手作りのケーキサレと紅白のアセロラゼリーのデザートを添えた昼食をいただきながらの祝う会となりました。

初めに、歴代の理事長から当時のみのりの思い出話ををしていただきました。



1995~2004 / 石田惇子氏

- ・みのり創設に力を尽くした小林節子さんに感謝
- ・責任のある団体になる為 NPO 法人格を取得
- ・介護保険が始まったが食事サービスは外れた
- ・地域福祉振興財団の助成金が東京都から稻城市へ
- ・区画整理の対象となり、拠点の移転先を検討
- ・「食」は手段であり、人との繋がりを大事に
- ・20周年記念として“みのりレシピ集”を作成

2005~10 / 中村久美子氏



- ・個人的にも介護など大変な時期だったが周りの方々の支えがあって続けられた
- ・ボランティアを卒業した方々の居場所にもなる「たまりば」を始めた
- ・今では恒例になった“おせち”も始めた



2011~16 / 藤森良子氏

- ・矢野口から東長沼への拠点移転に際してはスタッフ、ボランティアの協力があった
- ・コロナ禍で会食会が中止となる中、配食サービスは休まず実施

2017~22 / 中村陽子氏



2023~/ 吉川ひとみ氏

- ・ブログを開設
- ・Wi-Fi エンドカフェの活動の結果、地域資源マップを作成
- ・30周年記念のDVD作成

- ・「食」は、高齢者に限らず、必要な方に提供していきたい
- ・無理せず、でも精一杯頑張っていきたい
- ・ホームページを開設予定

次に、20年以上ボランティアで活躍してくださった方々に、その努力と功労に対して表彰状と鉢植えのお花を渡しました。

また、記念品として会食会ボランティアと配食スタッフには給食帽を、配達・事務・他スタッフにはタオルを、会員の皆さんにはクッキーが配されました。

最後は、皆で手話付きで「ふるさと」を歌って、和やかな内に閉会となりました。

なお、佐藤商店様、生江商店様、有限会社石田様、タケヤ味噌様、稻城市社会福祉協議会様、その他個人の方々からもお祝いを頂戴致しました。
改めまして、厚く御礼申し上げます。

